

7月19日：VN 指数は上昇して終える

金曜日のベトナム株は FRB からの正式なコメントを控え、決算シーズン中に再び上昇トレンドに戻り、反発して取引を終えた。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.64% 上昇し 982.34 ポイントで取引を終えた。

木曜日の 0.66% の下落から反発する形となった。

VN 指数は先週合計で 0.71% 上昇した。

銀行株とその他の大型株が金曜日の相場を牽引した。

VN30 指数は 1.15% 上昇し 880.79 ポイントで取引を終えた。

30 銘柄の内 23 銘柄が上昇して取引を終えた。

VN30 指数の中で、エクシムバンク (EIB)、ベトコムバンク (VCB)、テクコムバンク (TCB)、サコムバンク (STB) などが大きく上昇した。

その他の大型株では、FPT グループ (FPT)、マッサングループ (MSN)、DHG 製薬 (DHG)、ビナミルク (VNM)、ビンコムリテール (VRE)、モバイルワールドインベストメント (MWG) などが上昇した。

銀行、不動産、ヘルスケア、医薬品、小売り、IT、飲食料品などのセクターが大きく上昇した。

それらのセクターの指数は 0.9-2.1% 上昇した。

ベトコムバンク、サコムバンク、軍隊商業銀行 (MBB) などの銀行は第 2 四半期、上半期の好決算を発表している。

それゆえに、投資家はその他の銀行にも好決算を期待して注目を集めている。

また、外国人投資家の買い越しが相場の上昇を牽引した。

ホーチミン取引所で1億4670万株を買い越し、4営業日連続の買い越しとなった。

流動性の上昇は投資家が短期的なトレンドに強気なことを表していると Thanh Cong 証券 (TCSC) はデイリーレポートで報じた。

出来高は1億7000万株で、売買代金は4兆ドン(1億7200万ドン)ほどであった。

相対取引で1億6000万株が取引され、売買代金にして3.6兆ドンに達するとみられている。

FRB が木曜日に中央銀行は世界経済の鈍化の中で景気を刺激するために利下げを行うべきだとの発言を受けて投資家心理は大きく改善したと MB 証券は語った。

直近の上昇は市場は上昇の傾向にあり、大企業の決算発表が市場の上昇を牽引すると期待されていることを示していると MB 証券は語った。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.31% 上昇し 107.07 ポイントで取引を終えた。

直近4営業日で HNX 指数は 1.38% 上昇し、週間で 1.14% 上昇した。

出来高は2800万株で売買代金は4560億ドンほどであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。